

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		中学校給食室設備整備					所管	教育委員会 学務課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始]		昭和 21 年度
		[小 柱]							[終了予定]		- 年度
		[施 策]									
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし						
	事業対象	区立中学校在籍生徒・教職員									
	事業目的	給食の安全衛生の維持を図る。									
	事業内容	備品等の整備 給食室トイレの洋式化工事 給食室ドライ化									
委託の有無	一部委託		委託内容	備品の廃棄委託							
補助金の有無	なし										
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度			
	活動指標	老朽化・ドライ化仕様設備の買替		校	7	7	7	7			
		給食室床ドライ化		校	7	5	5	6			
	成果指標	食中毒事故		件	0	0	0	0			
		決算額 (単位：千円)				7,725	6,408	3,678			
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				1,275	807	1,111			
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				3,136	3,213	2,202			
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				4,590	3,196	1,476			
		総経費				9,001	7,216	4,789			
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0			
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0					
一般財源 (区負担額)				9,001	7,216	4,789					
前回評価から改善した事項	なし										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	給食室の設備整備は、安全な給食を提供する上で不可欠である。								
	効率性	3	計画的に備品の入替等行っている。								
	手段の適切性	3	学校間の調整を図り、適切に進めている。								
	目的達成度	4	給食室の安全・衛生を維持している。給食室トイレの洋式化が進められた。								
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
全校において、給食室トイレの洋式化が終了した。 給食室のドライ運用、老朽化した設備整備等を今後も順次進め、安全衛生を維持していく。							維持				